

平成28年度施策評価シート(平成27年度実施事業)

作成主管課	商工観光課
	関係課
施策名	商業
施策コード	2-3-1

総合計画後期基本計画の内容 ※H24.2月策定

政策体系	政策	多彩な交流で飛躍する活力ある産業のまちづくり
	小政策	交通条件を生かした、豊かさを育む商工業を振興します
現況と課題	<p>本市の商業を取り巻く環境は、幹線道路沿道への郊外型大型店舗や周辺都市への購買の流出が進んでおり、身近な商店や商店街の衰退・空洞化がさらに進み、経営面においても厳しい状況が続いています。これまで、商工会などによる経営指導や定期的な商業イベントの開催支援、地場産品を利用した菓子等の開発・販売などさまざまな商店街活性化事業を進めてきました。また、空き店舗の活用、都市計画と連動した稲荷門前通りのまちづくり事業による市街地の活性化対策も推進してきました。</p> <p>今後は、高齢化社会の進展などを踏まえ、より地域に密着した新しいサービスの創出や分野横断による各種施策との一体的な商業振興が求められます。そのため、地域の特性を生かしたさまざまな商業・商店街の魅力づくりを進める活性化組織や人材の育成、経営の安定化を促進するとともに、他産業との連携強化やご当地グルメ「笠間いなり寿司」など、食を活用した活性化などを図っていく必要があります。</p> <p>また、大規模災害の発生時には、共助の精神による避難市民への物品援助などの支援体制を構築していく必要があります。</p>	
施策目標	既存の小売店と大型店舗のそれぞれの特徴と特性を生かした集客対策を行い、他産業との連携による様々なサービスを提供する商店街の形成と商業の振興を図ります。	

1 総合計画進行管理

市民からの意見・反応等	
-------------	--

(1) 目標指標1

市民実感度指標		H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
商店街に活気があると感じている市民の割合	市民実感度	14.170	21.030	23.490	20.300	19.470	0.000
	加重平均値	1.712	1.913	1.986	1.907	1.944	0.000
※※※※※※	市民実感度	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	加重平均値	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
当施策を重要と感じている市民の割合	重要度		88.020	86.350	84.060	86.480	0.000
	加重平均値		3.372	3.304	3.295	3.366	0.000

(2) 目標指標2

数値指標		単位	H23現状値	H24	H25	H26	H27	H28
笠間市商工会商業部会員数	目標値	店舗		500	500	500	500	500
	実績値	店舗	535	509	489	472	445	0
	達成度	%		101.8	97.8	94.4	89	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0
※※※※※※	目標値			0	0	0	0	0
	実績値		0	0	0	0	0	0
	達成度	%		0	0	0	0	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0
※※※※※※	目標値	0		0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	達成度	%		0	0	0	0	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0
※※※※※※	目標値	0		0	0	0	0	0
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	達成度	%		0	0	0	0	0
	ベンチマーク		0	0	0	0	0	0

数値指標の考え方	指標設定の考え方	事業者の支援を実施している商工会の商業部会員数とする。
	目標値設定の考え方	事務事業評価当初を目標値とする。

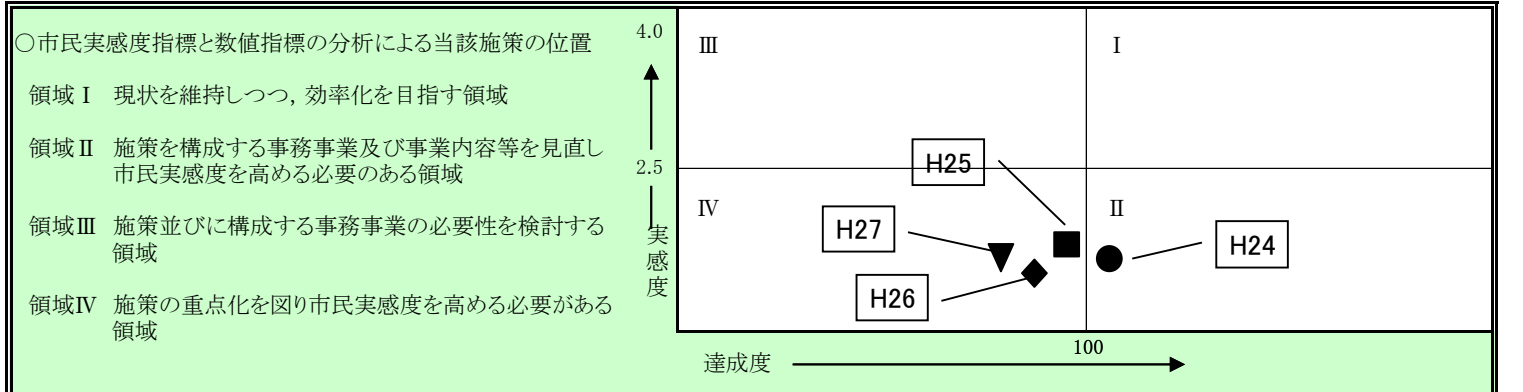
2 施策の成果向上に向けての市民と行政との役割分担をどう考えるか

市民の役割	市民(地域・団体・事業所)が自助でやるべきこと。共助でやるべきこと。市と協働でやるべきこと。 地域に密着している既存商店街を日常に利用すること。 地域商業振興につながるイベント等に積極的に協力・参加すること。
行政の役割	市がやるべきこと。県がやるべきこと。国がやるべきこと。 市の金融制度や国県の補助事業等により、商店街の活性化を図る。 観光と商店街活性化について連携を図る。

3 平成27年度の実績

取組状況等	<p>取組み内容と成果、成果が得られた要因として考えられること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市の融資制度による中小の事業者へ支援し、中小企業者の健全な企業活動に寄与した。【保証料補給実績】自治金融：224件、15,323,273円 振興金融：3件、903,500円【利子補給実績】590件、16,281,083円</li> <li>商工会並びに笠間地区・岩間地区の市街地活性化を目的とした補助により各種事業を展開した。</li> <li>ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1グランプリin十和田(青森県十和田市)に出展し、笠間市のPRを行った。</li> <li>個人商店の衰退、高齢社会の進行等により深刻化してきた買い物弱者対策として、移動販売実証事業を実施した。</li> </ul>
-------	---

4 施策の評価(現状分析)



達成度評価	<p>指標を分析した結果施策目標は達成されたのか</p> <p>事業主の高齢化や後継者不在等により、商工会員数は減少傾向ではある。しかし、各商店街が賑わいを呼び戻すための市街地活性化等に取り組んでいる。</p>
-------	---

構成事務事業の適正性	<p>施策目標を達成するための手段(事務事業)の構成は妥当か</p> <p>市街地活性化推進事業をはじめ、笠間いなり寿司を活用したまちおこし活動を継続して実施することで、徐々にまちに賑わいが戻りつつある。</p>
------------	--

残された課題	<p>平成28年度以降に残る課題、その要因として考えられること。</p> <p>事業主の高齢化や後継者不足による事業者の減少と人口減少による消費者の減少。 空き店舗活用による、新たな経営スタイルの構築を検討</p>
--------	---

5 今後の方向性

取組方針	<p>平成29年度に向けた施策方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市の融資制度による中小企業者へ補助を行い、同事業者の健全な企業活動を支援していく。</li> <li>地域経済団体である商工会を支援することで、商店街をはじめ地域の活性化を図る。</li> <li>ご当地グルメ「笠間いなり寿司」を活用したまちおこしを推進する。</li> </ul>
------	--

シート3-1 施策構成事務事業貢献度評価

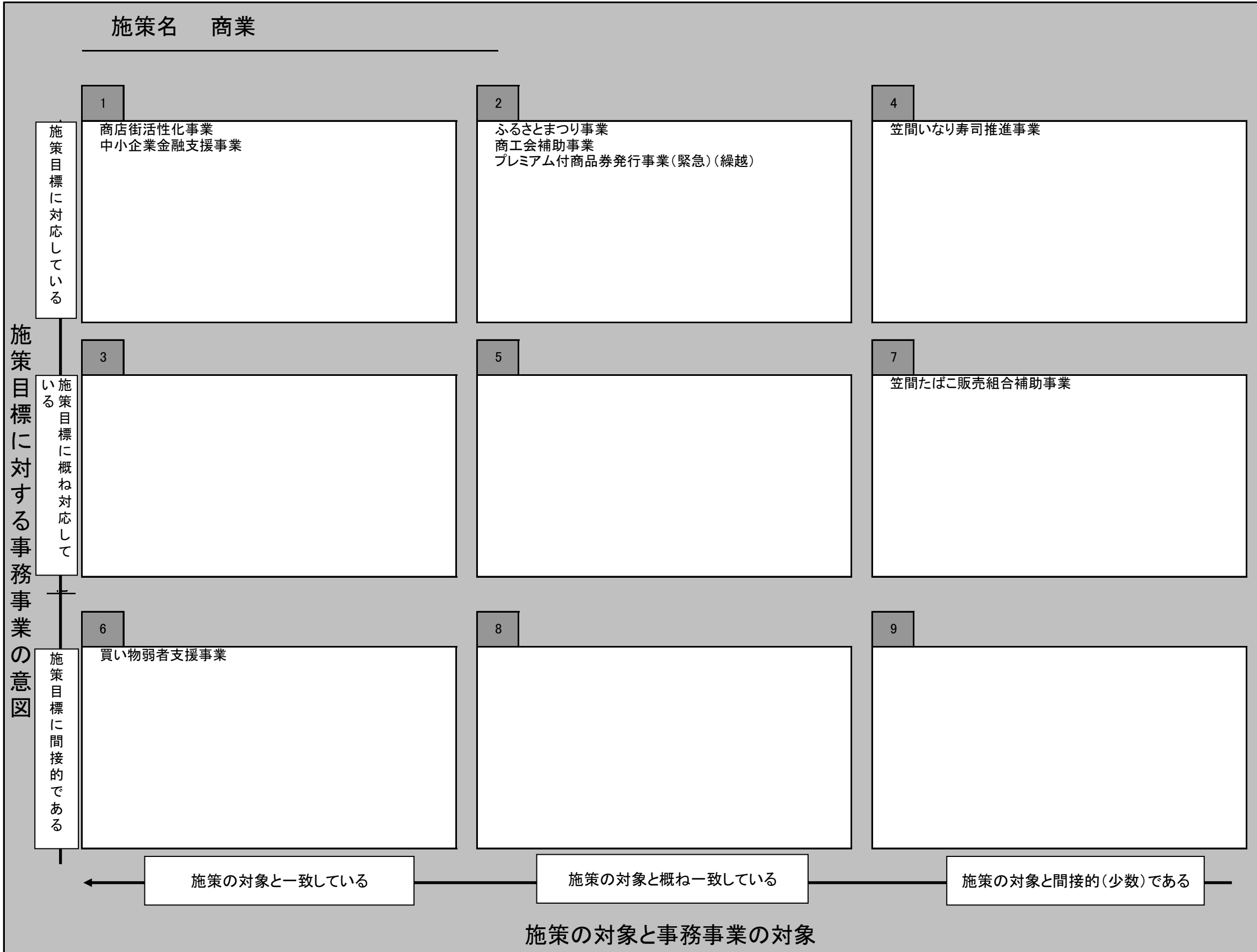
施策名 01 商業

事業費合計	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3カ年計	3カ年平均
	132,920	114,258	118,360	365,538	121,846

No.	施策を構成する事務事業	事業内容	事務事業性質	成果					補助区分	事業費(千円)			小施策	担当課	貢献度評価
				成果指標①	単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
1	笠間たばこ販売組合補助事業	茨城たばこ販売協同組合笠間支部は、市の税収(たばこ税)に貢献するため販売に努力する(販売促進活動)とともに、未成年者喫煙防止事業・喫煙マナー向上事業・喫煙環境整備事業等を行っている。市は、この組合活動が円滑に行われるよう、補助を行う。 なお、かつては「笠間たばこ販売協同組合」であったが、組合員減少(組合費減収)を理由に、平成27年1月1日に、(上位組織である)茨城たばこ販売協同組合と合併。日立たばこ販売協同組合、大子たばこ販売協同組合も同日に合併し、以降、「茨城たばこ販売協同組合笠間支部」として活動。	106 政策的事業	たばこ税額	円	594,848,294	576,295,344	569,371,213	市単独	100	100	100	04 経営の安定化	商工観光課	12
2	商店街活性化事業	市街地内の活性化に向けた事業として、市街地内において商業を中心とした活性化事業に取り組んでいる。笠間地区については、旧笠間市で策定した中心市街地活性化基本計画に基づき笠間市商工会を中心に商店街と連携した事業を実施している。特に、笠間稲荷門前通り道路景観整備に合わせた事業を最優先事業として取り組んでいる。	106 政策的事業	商店街に活気があると感じている市民の割合	%	21	21	21	市単独	4,621	2,357	4,058	02 市街地活性化と空洞化対策	商工観光課	1
3	(廃止)中小企業活動促進支援事業	地域産業の振興の促進及び市民の雇用創出に寄与するため、企業が行う労働環境改善のための福利厚生施設整備及び新たな設備投資に伴う市民雇用創出に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。	106 政策的事業	福利厚生施設整備補助利用者数	人	0	2	0	市単独	0	2,241	6,000	04 経営の安定化	商工観光課	-
4	中小企業金融支援事業	市の金融制度である自治・振興金融制度を活用することにより、市内中小企業者の健全な企業活動を支援する。	106 政策的事業	自治・振興金融利用者数	人	237	185	237		86,877	71,484	76,580	04 経営の安定化	商工観光課	1
5	商工会補助事業	地域経済団体である商工会に補助することにより、地域活性化を図り健全な商工業者の育成を図る	106 政策的事業	商工会会員新規加入数	人	34	28	27	市単独	20,000	20,000	20,000	04 経営の安定化	商工観光課	5
6	笠間いなり寿司推進事業	ご当地グルメ「笠間いなり寿司」を活用し、首都圏を中心に笠間のPRを行い、笠間への来訪者の増加を図る。	106 政策的事業	笠間いなり寿司主催イベント入込数	人	90,500	70,000	0	市単独	7,233	2,346	2,119	05 ご当地グルメ・笠間のいなり寿司の推進	商工観光課	6
7	(廃止)ご当地グルメサミットinかさま事業		106 政策的事業			90,500	70,000	0		5,460	7,000	0	05 ご当地グルメ・笠間のいなり寿司の推進	商工観光課	-
8	ふるさとまつり事業	ふるさとまつり 地域の産業振興とPRにより活性化を図ることや地域で活躍する市民団体のPRを目的とした事業として、商工会、農協、社会福祉協議会などの各種ボランティアの共催により、毎年秋の2日間にイベントを行う。 バザールdeいわま 岩間駅前前の活性化と商工業の振興を目的に毎月第2日曜日(年12回)に岩間駅南広場でバザールを実施する。	106 政策的事業	イベント参加者数	人	20,000	43,000	40,000	市単独	8,629	8,730	9,030	03 他産業及び関連団体等との連携	商工観光課	5
9	プレミアム付商品券発行事業(緊急)(繰越)	笠間市内に所在し、地域振興に貢献する商店等において、地域商工業の振興と支援を図るためプレミアム商品券を発行することにより、消費者の購買力を高め、地域経済の活性化及び子育て応援に資することを目的に実施。事業主体である笠間市商工会へ補助金を交付する。	106 政策的事業	商店街に活気があると感じている市民の割合	%	0	0	0	国・県補助	0	0	0	01 既存商店街の活性化	商工観光課	3
10	買い物弱者支援事業(緊急)(繰越)	商店会の衰退や個人商店等の廃業等の影響から、身近な場所での買い物環境が変化してきている。また、高齢により自動車を運転できない、移動手段が徒歩に限定されるなどの理由から日常の買い物に困難が生じる方が増加している。 こうした中、高齢者を取り巻く買い物環境の実態を把握するためアンケート調査を実施した(平成26年度)ところ、買い物支援対策として要望の高かった移動販売を、平成27年9月からの約6ヶ月間の実証事業として、大橋地区及び池野辺地区を対象に実施した。	106 政策的事業	事業実施期間中の売上	円	0	0	1,324,579	市単独	0	0	473	01 既存商店街の活性化	商工観光課	8

# シート1 施策内事務事業目的直結度評価

施策名 商業



義務的的事业, 内部事務事業

# シート2 施策内事務事業貢献度評価

施策名 商業

施策の目的に対する事務事業の目的の直結度

- 非常に高い 1
- 高い 2 3
- 中 4 5 6
- 低い 7 8 9

1 商店街活性化事業 中小企業金融支援事業	2	4
3 プレミアム付商品券発行事業(緊急)(繰越)	5 ふるさとまつり事業 商工会補助事業	7
6 笠間いなり寿司推進事業	8 買い物弱者支援事業(緊急)(繰越)	10
9	11	12 笠間たばこ販売組合補助事業

成果は高い(上位)      成果はやや高い(中位)      成果は普通(中位)      成果は低い、ほとんど出ていない若しくは把握できない(下位)

事務事業の成果

事務事業の休廃止検討エリア

義務的・事業、内部事務事業

事務事業の成果基準の説明